

# 図書館だより

発行 滝上町図書館  
電話 0158-29-3735

## H29 おとなのための読書会 いま、こんな時代だから 「馬を洗って…」を読み直す



郷土出身作家・加藤多一さんをお招きして読書会を開催いたします。なんとなく不安な今の時代にもう一度読み直したい『馬を洗って…』がテキストです。

また、加藤多一さんから滝上町へ寄贈された武蔵野美術大学教授でもあり、世界的にも有名な銅版画家・池田良二さんの「馬を洗って…」原画展も開催いたします。静謐で力強い原画に囲まれながらのぜひいたくな読書会は滝上でしかできません。

○日時 5月18日(木) 午後7時～8時半  
○場所 文化センター ロビーホール

○池田良二「馬を洗って…」銅版画展

日時 5月18日(木)～6月15日(木)

場所 文化センター ロビーホール

観覧 無料

\*加藤多一さんの生原稿、見たことありますか？先日、いただいていたりました貴重な「生原稿」や彫刻家の佐藤忠良さんの書簡、北大時代の同人誌などを展示する文学展も同時開催いたします。

## 子ども英会話教室



滝上町の英語指導助手ジョーダン・フレイジャーさんが講師の子ども英会話教室を開催します。小学生が対象で低学年教室と高学年教室に分かれ、歌やゲーム、あそび、簡単な会話などから英語に親しみます。またジョーディさんの故郷アメリカとの文化の違いを知るために、ハロウィン、クリスマス、バレンタインの3回、パーティも行います。参加は無料です。参加したい小学生は図書館へお申し込みください。

☆日時 第1回 5月18日(木)

低学年 午後4時～午後4時50分  
高学年 午後5時～午後5時50分  
\*以降、おおむね毎月第1・第3木曜日実施

☆場所 文化センター 視聴覚室

☆持ち物 筆記用具・のり・はさみ

ファイル・出席カード(↑第1回で配布)

大活字本、少し新刊  
入りました。  
北海道生活、HOの新しい冊子を商工観光課からいただきました。春の行楽にお役立てください。



【滝上町図書館 HP】  
<http://lib.town.takino.ue.hokkaido.jp>



## 新 刊 案 内

(文学)

- ☆誘拐捜査 緒川 怜
- ☆ガーディアン 薬丸 岳
- ☆戦友たちの祭典 森村 誠一
- ☆わが愛する土佐くろしお鉄道 西村京太郎
- ☆終わりなき夜に生れつく 恩田 陸
- ☆ぼくの死体をよろしくたのむ川上弘美
- ☆テロリストの処方 久坂部 羊
- ☆燕雀の夢 天野 純希
- ☆i 西加 奈子
- ☆SCSストーリーカー犯罪対策室⑤ 五十嵐 貴久
- ☆ゼロ・アワー 中山 可穂
- ☆浮雲心霊奇譚 妖刀の理・菩薩の理 神永 学
- ☆さっぱりと欲ばらず 吉沢 久子
- ☆旅だから出逢えた言葉 伊集院 静
- ☆鱗や繁盛記 上野池之端 西條 奈加

(その他)

- ☆検査なんか嫌いだ 鎌田 實
- ☆一日がしあわせになる朝ごはん
- ☆まいにち小鍋 小田真規子
- ☆やっつけないデザイン 平本久美子
- ☆13歳、「私」なくした私 山本 潤
- ☆まいにちおやつ なかしましほ
- ☆北海道日本ハムファイターズ流一流の組織であり続ける3つの原則 白井一幸
- ☆不可能を可能にする大谷翔平120の思考 大谷翔平
- ☆自分でできる筋膜リリースパーフェクトガイド 竹井 仁
- ☆共生保障 支え合いの戦略 宮本 太郎
- ☆ギリシャ人の物語1・2 塩野 七生
- ☆まっふる北海道2018 前家修二ほか
- ☆はばたけ 平成28年度 濁川小学校
- ☆北海道の病院2017 北海道新聞社

社会教育委員がお勧めする

### 読書三徳

『君の臍臓をたべたい』

住野よる (双葉社)

この本は名前のない僕と日常のない君の物語。ホラータッチなタイトルなんですけど、恋愛小説みたいな最後は泣くよりも放心状態になるかも？神様は平等に命を与えるくせに不平等に時間だけは奪っていく。「君はさ本当に死ぬの？」「死ぬよ！」自らの死と向かい合う桜良とそんな桜良に惹かれていく僕。2人の行方は…？人間の不器用さや素直さが詰めで込まれており、同じところを何回も読んでしまいたくなる一冊。心に潤いが欲しい方におすすめです。(A・N)



### 『最高のチーム』の作り方

栗山英樹 (ベストセラーズ)

「最高のチーム」の作り方という題名ではあるが、決してチームの作り方について書かれた本ではない。この本を読んでいてうちに2016年の野球シーズンを思い出させてくれる1冊である。日ハムが11.5ゲーム差をひっくり返しての奇跡的なパリーグ優勝、クライマックスシリーズを勝ち上がり日本シリーズ優勝までの軌跡を記した本である。この本を読むには小学生には少し難しいし、野球に興味のない人には面白くもないかもしれない。しかし、私はこの本を読んできて楽しかったし、本を読むことが好きになった本である。(K・M)

